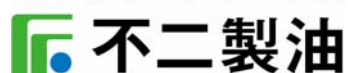


平成24年3月期 第1四半期 決算補足資料

二つとない、をつくる。



1

目次

1. 連結 第1四半期業績
 - (1) 連結 損益概要
 - (2) 連結 油脂部門損益
 - (3) 連結 製菓・製パン素材部門損益
 - (4) 連結 大豆たん白部門損益
 - (5) 連結 地域別損益
 - (6) 連結 貸借対照表
 - (7) 連結 キャッシュ・フロー
 - (8) 連結 指標
2. 第2四半期業績予想及び通期業績予想
3. 単体 第1四半期業績

※1：本資料に記載されている金額は億円未満を四捨五入で表示しています。
※2：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2

1-（1）連結 損益概要

（単位：億円）

		10年度 Q1	11年度 Q1	対前期	
				増減額	増減率
売上高	油脂	207	258	+50	+24.3%
	製菓・製パン素材	231	239	+8	+3.3%
	大豆たん白	96	95	▲1	▲1.4%
	合計	535	592	+57	+10.6%
営業利益	油脂	17	14	▲3	▲18.5%
	製菓・製パン素材	23	18	▲5	▲22.3%
	大豆たん白	5	7	+2	+46.1%
	合計	45	39	▲6	▲13.5%
営業利益率		8.4%	6.6%	▲1.8p	—
経常利益		46	38	▲7	▲15.9%
四半期純利益		30	27	▲3	▲10.9%
四半期包括利益		31	36	+5	+16.0%

3

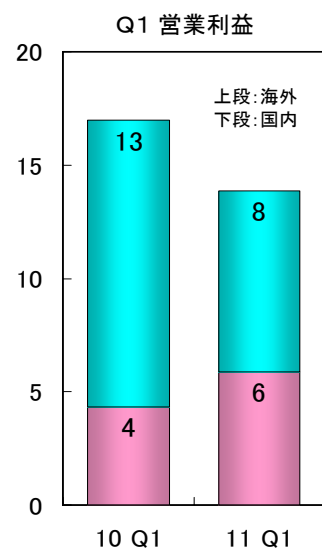
1-（2）連結 油脂部門損益

（単位：億円）

	10年度 Q1	11年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	207	258	+50	+24.3%
営業利益	17	14	▲3	▲18.5%

【業績サマリー】

- 国内外ともに原料価格の上昇などにより増収となったが、採算面では厳しい状況が続き全体としては減益。
- 国内市場では調合油・パーム油関連製品の販売数量が増加し増収・増益。
- 海外市場では原料価格の上昇により増収となったが、チョコレート用油脂の採算悪化などにより減益。



4

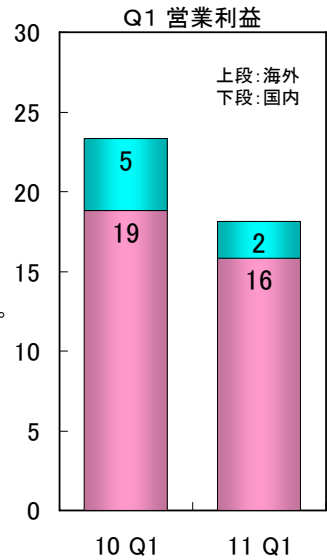
1-(3) 連結 製菓・製パン素材部門損益

(単位: 億円)

	10年度 Q1	11年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	231	239	+8	+3.3%
営業利益	23	18	▲5	▲22.3%

【業績サマリー】

- 国内市場での業務用チョコレートは販売減少し減収・減益。
- 国内・国外市場ともに数量・売上高は増加するも、原料価格の上昇により採算は悪化。
- 東南アジア市場での業務用チョコレート、マーガリン・ショートニングが好調に推移するも、原料価格の上昇により増収・減益。



5

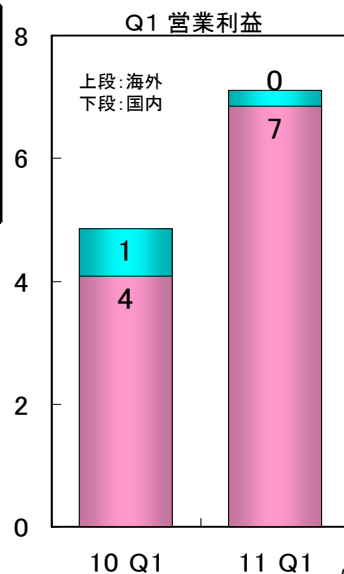
1-(4) 連結 大豆たん白部門損益

(単位: 億円)

	10年度 Q1	11年度 Q1	対前期	
			増減額	増減率
売上高	96	95	▲1	▲1.4%
営業利益	5	7	+2	+46.1%

【業績サマリー】

- 大豆たん白素材は販売子会社の合弁契約解消により売上高は減少したものの、冷食・惣菜用途・発酵培地用途、加工食品用途が好調に推移し減収・増益。
- 大豆たん白食品は即席面市場などが増加し増収。
- 豆乳は売上増加により黒字に転換。



6

1-(5) 連結 地域別損益

(単位: 億円)

		10年度 Q1	11年度 Q1	対前期	
				増減額	増減率
売上高	日本	380	420	+41	+10.7%
	アジア	84	90	+6	+7.0%
	欧米	71	81	+10	+14.3%
	合計	535	592	+57	+10.6%
営業利益	日本	27	29	+1	+4.8%
	アジア	11	5	▲6	▲54.8%
	欧米	6	4	▲2	▲27.1%
	消去	+1	+1	+0	—
	合計	45	39	▲6	▲13.5%

7

1-(6) 連結 貸借対照表

(単位: 億円)

	10年度末	11年度 Q1末	対前期末	
流動資産	862	934	+73	流動資産の増加 ・売掛債権の増加 40億円 ・たな卸資産の増加 21億円
固定資産	883	886	+3	固定資産の増加 ・有形固定資産の増加 4億円 設備投資 18億円 減価償却費 ▲20億円 円高換算増加 7億円 ・無形固定資産の増加 0億円 ・投資その他資産の減少 ▲2億円
資産合計	1,744	1,820	+76	
有利子負債	397	456	+59	有利子負債の増加 ・単体 30億円 ・グループ会社 29億円
その他負債	315	304	▲10	
負債合計	712	761	+49	
純資産合計	1,032	1,060	+27	純資産の増加 ・利益剰余金の増加 16億円 当期純利益 27億円 配当金 ▲10億円 ・その他の包括利益累計額の増加 7億円 ・少数株主持分の増加 4億円

8

1-(7) 連結 キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

	10年度 Q1	11年度 Q1	対前期
税引前四半期純利益	45	37	▲8
減価償却費	23	21	▲1
他増減	▲46	▲80	▲34
営業キャッシュ・フロー	22	▲22	▲43
投資キャッシュ・フロー	▲18	▲14	+4
フリー・キャッシュ・フロー	4	▲36	▲39
借入金等による調達・返済	▲9	55	+64
配当支払・自己株取得等	▲10	▲11	▲0
財務キャッシュ・フロー	▲19	44	+64
現金及び現金同等物増減	換算差額含む ▲15	換算差額含む 10	+25
新規連結・連結除外に伴う増減	6	▲0	▲6
現金及び現金同等物残高	69	78	+9

(注)・減価償却費には、有形固定資産及び無形固定資産等の償却費を含めています。
・現金及び現金同等物増減には、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めています。

9

1-(8) 連結 指標

(単位: 億円)

	08通期	09Q1	09通期	10Q1	10通期	11Q1
設備投資額	94	18	78	15	76	18
減価償却費	94	21	92	22	88	20
有利子負債	558	551	446	438	397	456
純資産(少持除く)	841	873	942	956	983	1,006
総資産	1,721	1,746	1,743	1,745	1,744	1,820
自己資本比率	48.9%	50.0%	54.0%	54.8%	56.4%	55.3%
D/Eレシオ	0.66	0.63	0.47	0.46	0.40	0.45
ROE	8.9%	10.0%	12.0%	12.6%	10.2%	10.8%
ROA	5.8%	7.6%	10.0%	10.4%	9.3%	8.8%

(注)・減価償却費は、有形固定資産の減価償却費を表示しています。
・純資産は少数株主持分を除いた普通株式に係る純資産額を表示しています。
・D/Eレシオ=有利子負債÷純資産(少数株主持分除く)
・ROE=当期純利益÷純資産(Q1指標は、年換算しています。)
・ROA=経常利益÷総資産(Q1指標は、年換算しています。)

10

2 第2四半期業績予想及び通期業績予想

【連結業績予想】

(単位:億円)

	第2四半期累計			通 期		
	前 期	当 期	増 減	前 期	当 期	増 減
売上高	1,076	1,147	+71	2,227	2,436	+209
営業利益	83	66	▲17	166	159	▲7
経常利益	81	63	▲18	162	153	▲9
四半期(当期)純利益	49	41	▲8	98	97	▲1

【単体業績予想】

(単位:億円)

	第2四半期累計			通 期		
	前 期	当 期	増 減	前 期	当 期	増 減
売上高	640	702	+62	1,344	1,492	+148
営業利益	46	43	▲3	105	104	▲1
経常利益	47	42	▲5	107	106	▲1
四半期(当期)純利益	23	26	+3	64	64	+0

(注) 平成23年5月9日発表の第2四半期(累計)業績予想並びに、通期業績予想は変更していません。

11

3 単体 第1四半期業績

(単位:億円)

	10年度 Q1	11年度 Q1	対前年同期	
			増減額	増減率
売上高	320	362	+42	+13.2%
営業利益	25	25	▲0	▲1.3%
経常利益	26	26	+0	+0.1%
四半期純利益	16	15	▲0	▲2.8%

12